

<資 料>

平成26年度 宇陀市決算総括表(普通会計)

(単位:千円、%)

(財政指標等)

(単位:千円、%)

歳入	決算額	決算額	前年度	対前年度	歳出	決算額	決算額	前年度	対前年度	歳入歳出差引額	381,354	積立金現在高	4,612,946
		構成比	決算額	増減率			構成比	決算額	増減率				
地方税	2,783,620	14.4	2,836,172	△ 52,552	人件費	3,613,401	19.1	3,687,636	△ 74,235	単年度収支額	△ 410,049	減債基金	308,501
地方譲与税	199,574	1.0	208,590	△ 9,016	職員給	2,380,626	12.6	2,373,320	7,306	実質単年度収支額	△ 207,753	その他目的基金	1,975,666
利子割交付金	10,539	0.1	12,632	△ 2,093	物件費	2,133,637	11.3	2,036,528	97,109	標準財政規模	12,009,401	地方債現在高	27,700,259
配当割交付金	46,488	0.2	26,153	20,335	維持補修費	27,146	0.1	21,640	5,506	基準財政収入額	2,753,905	政府資金	9,555,726
株式所得割交付金	25,148	0.1	42,607	△ 17,459	扶助費	2,384,227	12.6	2,172,682	211,545	基準財政需要額	8,933,853	その他	18,144,533
地方消費税交付金	297,310	1.5	242,019	55,291	補助費等	2,700,400	14.3	2,628,188	72,212	財政力指数	0.31	債務負担行為	1,520,938
ゴルフ場利用税交付金	61,017	0.3	65,523	△ 4,506	普通建設事業費	2,610,322	13.8	2,442,423	167,899	実質収支比率	2.3	物件の購入等	580,000
自動車取得税交付金	26,213	0.1	62,267	△ 36,054	注うち補助事業	1,286,330	6.8	1,529,383	△ 243,053	経常収支比率	97.1	債務保証等分	200,000
地方特例交付金	8,809	0.0	10,381	△ 1,572	2うち単独事業	1,311,485	6.9	895,900	415,585	人件費	27.2	その他	740,938
地方交付税	9,002,795	46.6	9,187,227	△ 184,432	災害復旧費	119,777	0.6	66,994	52,783	物件費	8.6	標準財政規模に対する比率	
(一般財源計)	12,461,513	64.5	12,693,571	△ 232,058	失業対策費		0.0		0	維持補修費	0.2	積立金現在高	38.4
交通安全交付金	4,585	0.0	5,392	△ 807	公債費	3,488,632	18.4	3,625,207	△ 136,575	扶助費	6.0	地方債現在高	230.7
分担金・負担金	147,125	0.8	155,285	△ 8,160	積立金	243,131	1.3	630,993	△ 387,862	補助費等	17.3	債務負担行為額	12.7
使用料・手数料	339,251	1.8	361,899	△ 22,648	貸付金	1,006	0.0	1,116	△ 110	繰出金	9.4	普通建設事業費	21.7
国庫支出金	2,076,528	10.8	2,012,324	64,204	繰出金	1,566,992	8.3	1,525,867	41,125	公債費	28.4		
都道府県支出金	943,736	4.9	948,714	△ 4,978	その他	41,900	0.2	77,374	△ 35,474	公債費比率	16.5		
財産収入	17,909	0.1	24,450	△ 6,541	合計	18,930,571	100.0	18,916,648	13,923	実質公債費3力年平均	17.8		
寄付金	6,305	0.0	55,483	△ 49,178						比率単年度	16.6		
繰入金	135,070	0.7	14,738	120,332									
繰越金	733,053	3.8	774,755	△ 41,702									
諸収入	218,250	1.1	376,390	△ 158,140									
地方債	2,228,600	11.5	2,226,700	1,900									
合計	19,311,925	100.0	19,649,701	△ 337,776									

(注1)本表は普通会計について作成しています。

(注2)内数には、受託事業費の補助単独は含めない。